

# はねっと 12

## 仙台市市民活動サポートセンター通信 ぱれっと

“ぱれっと”には、仙台市市民活動サポートセンター(サボセン)にいろいろな人が集まり、それぞれの色(個性)が発揮され、新しい出会いや活動が生まれていく。そんな願いがこめられています。

一歩踏み出す気持ち芽生える「ワクワクビト」

### 憧れを未来へつなぐために いつでも大道芸が見られるまちへ

東北パフォーマンス  
ネットワーク 代表

もりた しょうへい  
守田 征平 さん(44)

「わあ!」と歓声を上げる観衆の前でジャグリングを披露するのは、大道芸人の守田征平さんです。「Monta」という芸名で東北各地のお祭りやイベントに登場し、場の雰囲気を一層明るく盛り立てています。「大道芸の魅力は、技と観客の反応が混ざり合って生まれる一体感。特別な日だけでなく、いつでも見られるまちにしたい」と話す守田さん。思いを同じくする仲間とパフォーマンスを繰り返しています。ジャグリングを始めたきっかけは、大学生の時に横浜のみなとみらいの公園で1人のパフォーマーを見て、自分もやってみたくなったこと。最初は、技を覚えるのが純粋に楽しくてやっていた自宅での練習も、技が大きくなるにつれて公園で行うように。その中で「ただ技を見せたからといって盛り上がるわけではなく、構成の工夫や、観客とのコミュニケーションがあってはじめて、自分がワクワクした大道芸になる」と気づき、ますます夢中になっていきました。大学卒業後はプロのパフォーマーとして活躍するようになり、2014年、縁あって仙台へ移住。当時、仙台で大道芸を行っている人はまだ少なく、「触れる機会・披露する場をつくることで、大道芸に親しむ文化や広める仲間を増やしたい」と考えました。そこで2015年、東北在住のパフォーマーと東北パフォーマンスネットワークを設立。2016年には仙台市中心部商店街活性化協議会と連携し、審査に合格したパフォーマーに、路上や公園で大道芸を行う許可を発行する事業「まちくるパフォーマーズ仙台」をはじめました。同年10月には全国のパフォーマーを集め、「まちくるカーニバル」



を開催。仙台市中心部のアーケードや勾当台公園などを会場に3年連続で開催し、守田さんが大学生の時に出会ったパフォーマーとの共演も実現しました。

「パフォーマーを目指す人が、今後も続いてほしい」。そんな思



いから、新型コロナウイルスの影響により対面でのパフォーマンスが難しくなった2020年以降も、大道芸の火をまちから絶やさぬよう活動を続けています。

#### 東北パフォーマンスネットワーク

東北・宮城を中心に、大道芸のストリートパフォーマンスを通じて、活気あるまちづくりを目的とする団体です。現在、所属パフォーマーは15人。出演依頼はメール、電話にて随時受け付けています。

Mail tohoku.performance@gmail.com

TEL 090-1435-8258



▲HP



市民活動団体を紹介「市民活動突撃レポート！」

## 冬の仙台を照らすあたたかな光 盛り上げる若者たち

1986年から毎年開催されている、仙台の冬の風物詩「SENDAI 光のページェント」。市内外から多くの人を訪れる大きなイベントにも関わらず、電球設置など業者に委託せざるを得ないもの以外は、ボランティアの実行委員会メンバーが担っています。

「ユース部会」は、実行委員会の中の学生ボランティアによる部会です。すでに決められたことや、実行委員会の社会人たちから依頼されたことをやるのではなく、学生自らが企画を考え、実際の運営も行います。約半年前からアイデア出しをして、ブラッシュアップを重ねて企画書にまとめ、会議でプレゼンし実行委員会の承認を得られれば実施決定です。



今年のユース部会のメンバーは約60人。「企画づくりに初期からしっかり関わってもらえるように、今年から春の新歓に力を入れたら、例年になく大所帯

になりました」と学生リーダーの三浦向陽さん。大学1年生の時からユース部会で活動し、3年生となった今は学生のまとめ役を担っています。副リーダーの近江綾和さんも大学3年生で、昨年からユース部会に入りました。近江さんは「自分たちが手掛けた企画で、多くの人に楽しんでもらえる。貴重な体験だと思います」と、地元の大イベントに関わるやりがい話します。今年も、ページェントに行きたくるよう誘うカウントダウンや、会場内をくまなく歩きたくる仕掛け、クリスマスに合わせた企画などを準備中です。ページェントをより楽しいものにするために、学生同士、そして実行委員会の社会人たちと力を合わせます。「来てくれた人の笑顔を見ると『やって良かった!』と大変だったことも全部吹き飛ばしてしまう。ぜひ会場で会いましょう!」と笑顔で話す三浦さんと近江さん。ページェントの明りは、様々な人の力によって灯され、輝いています。

になりました」と学生リーダーの三浦向陽さん。大学1年生の時からユース部会で活動し、3年生となった今は学生のまとめ役を担っています。副リーダーの近江綾和さんも大学3年生で、昨年からユース部会に入りました。近江さんは「自分たちが手掛けた企画で、多くの人に楽しんでもらえる。貴重な体験だと思います」と、地元の大イベントに関わるやりがい話します。今年も、ページェントに行きたくるよう誘うカウントダウンや、会場内をくまなく歩きたくる仕掛け、クリスマスに合わせた企画などを準備中です。ページェントをより楽しいものにするために、学生同士、そして実行委員会の社会人たちと力を合わせます。「来てくれた人の笑顔を見ると『やって良かった!』と大変だったことも全部吹き飛ばしてしまう。ぜひ会場で会いましょう!」と笑顔で話す三浦さんと近江さん。ページェントの明りは、様々な人の力によって灯され、輝いています。

### SENDAI光のページェント実行委員会ユース部会

宮城県内の大学・短大・専門学校に在籍する学生で構成されています。  
Mail student\_hikape@outlook.jp



活動を始める一歩を応援「コトハジメ」

## 国内最大級の花と緑の祭典「未来の杜せんだい2023 ~ Feel green ! ~」 未来の杜を支えるボランティアを募集中



未来の杜せんだい2023  
~ Feel green ! ~

2023年春、第40回全国都市緑化仙台フェアが青葉山公園追廻地区を中心に開催されます。「訪れた人をおもてなしたい」、「たくさんの笑顔を見たい」、「植物の手入れが得意」など、あなたの持ち味を活かしませんか？

- 活動場所：仙台フェアメイン会場(青葉山公園追廻地区、西公園南側地区、広瀬川地区)
- 活動期間：2023年4月26日(水)～6月18日(日)のうち3～5日程度
- 活動内容：A センター運営補助 / B 会場サービス / C 植物管理
- 応募締切：2023年1月20日(金)必着
- 申込方法：ホームページから電子申請もしくはホームページからダウンロードできる「参加申込書」に必要事項を記入し、郵送・メール・FAXのいずれかで送付

未来の杜せんだい2023  
マスコットキャラクター  
フォレッピー



詳しくは  
QRコードから  
ホームページを  
見てっぴ



## つながる つなげる サポセン

### 仙台市市民活動サポートセンターとは

様々な分野の市民活動、ボランティア活動の支援施設です。「自分たちのまちをもっと良くしたい」。そんな市民の自発的な活動を応援します。お気軽にご相談ください。

今月の休館日 12月14日(水)、28日(水)  
年末年始の休館日 12月29日(木)～1月3日(火)

開館時間 月曜日～土曜日 9:00-22:00  
日曜日・祝日 9:00-18:00  
休館日 毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は翌日木曜日) 年末年始

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3  
TEL 022-212-3010 FAX 022-268-4042  
[ホームページ] <https://sapo-sen.jp>  
[サポセンブログ@仙台] <https://blog.canpan.info/fukkou/>

「ばれっと」バックナンバーは  
ホームページからダウンロードできます。



ほぼ毎日更新している「サポセンブログ@仙台」で、取材の様子やこぼれ話を配信しています。

### 編集・発行

仙台市市民活動サポートセンター  
(指定管理者：特定非営利活動法人  
せんだいみやぎNPOセンター)

発行日 2022年12月1日

デザイン PEACE Inc.

### [ Twitter ]

@SCSC4CA

### [ YouTube ]

サポセンちゃんねる

